

鹿沼市立南押原小学校

地震補強および大規模改造(老朽)事業
屋体 S1 891 m²

南押原小学校屋内運動場は、昭和 51 年に建築された築 40 年の鉄骨造の建物である。平成 25 年度に行った耐震診断の結果、耐震性が不足しており、さらには老朽化により屋根等が劣化していた。耐震性の確保と老朽化の解消を図るため、耐震補強工事と併せて大規模改造工事を平成 27 年度に行った。

耐震補強工事については、鉄骨ブレースを新設することにより耐震性を確保し、補強後の Is 値は 0.71 となった。

大規模改造工事については、屋根をカバー工法で改修し、外壁と床は塗装改修、内壁は張り替え改修を行った。また、防災機能を強化するため、窓ガラスを合わせガラスへ交換、飛散防止フィルム貼りの改修も行った。

